

2024年度 環境経営レポート

(対象期間：2023年10月1日～2024年9月30日)



東北食品株式会社

発行年月日：2024年12月1日

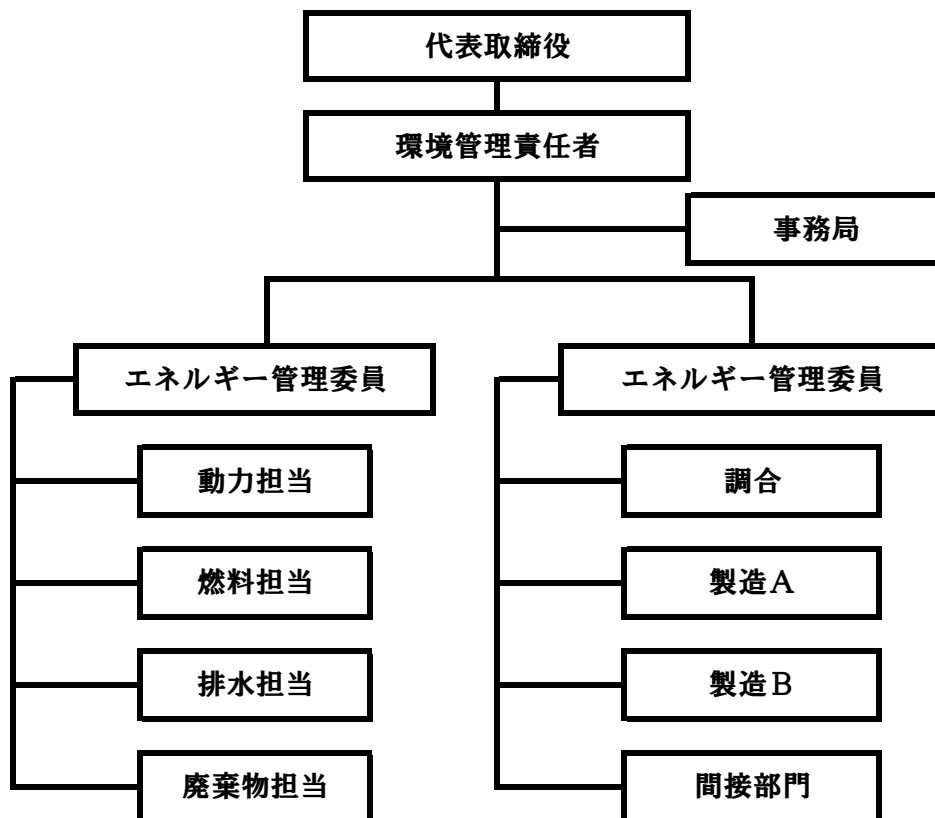
目次

1.	会社の概要	2
2.	環境経営組織図	2
3.	環境経営方針	3
4.	環境経営目標と実績値 及び次年度の目標値	4
5.	環境経営計画と取組状況 及び次年度の計画	4
6.	関係法規の遵守状況及び訴訟の有無	5
7.	代表者評価と見直し・指示	5

1. 会社の概要

- 1 名称及び代表者
東北食品株式会社 代表取締役 齋藤貞大
- 2 所在地
岩手県紫波郡矢巾町西徳田8-126
- 3 環境管理責任者及び担当者連絡先
環境管理責任者 工場長 中田 陽彦
TEL 019 (697) 3111
- 4 事業活動の内容
アイスクリーム類及び中華饅頭の製造
- 5 事業規模 (2023年10月～2024年9月)
資本金 30百万円 売上高 3,352百万円
従業員 83名 延べ床面積 7,938m²
- 6 認証登録範囲 全組織、全事業活動
- 7 事業経歴
1965年10月 設立
1966年4月 アイスクリーム類の製造開始
1984年8月 中華饅頭の製造開始

2. 環境経営組織図



3. 環境経営方針

・環境経営理念

当社は、全世界の課題である地球環境保全を企業活動の最重要課題として認識する。かけがえのない地球環境を大切にすると共に環境に配慮した企業活動を通じ、次世代へより良い地球環境を引き継げることを目指します。

・環境経営方針

当社は、食品の製造・販売を主とする企業活動において、地球環境の保全に積極的に取り組み改善活動を進めていくために、以下の「環境経営方針」を制定します。

1. 法令遵守

環境に関する法規則、業界団体のルールを遵守します。

2. 3R『Reduce(削減)・Reuse(再利用)・Recycle(再生利用)』の取り組み

省エネルギーによるCO2・廃棄物排出量の削減、天然資源使用量の削減、再生・再利用に取り組みます。

- ・食品廃棄物のリサイクル率の向上に努めます。
- ・グリーン購入を推進します。
- ・容器包装リサイクルの減量化に努めます。

3. エコアクション21の取り組み

マネジメントシステムにより、継続的改善を進めます。

4. 汚染の防止

環境の汚染に対し、未然防止に努めます。

5. 人材育成

社員の環境への意識向上と保全への取り組みのための教育訓練を継続的に行います。

6. 社会との共生

環境問題に対し、常に自然や社会との共生を図ります。また、コミュニケーションを大切にします。

2012年9月1日
東北食品株式会社

代表取締役

齋藤 貞大

4. 環境経営目標と実績値 及び次年度の目標値

項 目	年度		2021年度	2022年度		2023年度		2024年度			2025年度	2026年度
	単位		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量(総量)	総量	t-CO2/年	2,411	2,358	2,201	2,358	2,019	869	814	○	810	806
	原単位	t-CO2/百万円	1,197		0.910		0.814		0.243			
電力使用二酸化炭素排出量	総量	t-CO2/年	1,664	1,614	1,557	1,614	1,295	0	0	○	0	0
燃料使用二酸化炭素排出量	総量	t-CO2/年	747	744	644	744	724	869	814	○	810	806
産業廃棄物排出量(廃プラ・残渣・汚泥)	総量	t/年	329	326	316	326	285	385	347	○	345	344
食品廃棄物発生量(残渣・汚泥)	総量	t/年	299	297	289	297	258	355	315	○	313	312
食品廃棄物発生原単位	原単位	kg/百万円	149	147	119	145	90	143	94	○	94	93
再生利用実施量	総量	t/年	279		280		254		309			
再生利用実施率	率	%	94.5	50	98.2	52	99.3	95.0	99.1	○	99	99
水使用量削減	総量	t/年	120,136	118,334	131,525	118,334	127,688	140,454	115,655	○	115,077	114,498
総排水量削減	総量	t/年	108,494	107,952	118,631	107,952	124,432	136,876	126,990	○	126,355	125,720

※は、2021年度は0.548、2022年度は0.521、2023年度は0.521を使用。2023年度7月よりCO2フリー電力に切替えたため電気係数はゼロカウント。

5. 環境経営計画と取組状況 及び次年度の計画

環境目標		取り組み内容	取組状況	2024年度
二酸化炭素 排出量削減	購入電力	使用しない電灯等の節電とLED切替	○	継続
		エアコンプレッサの台数制御	○	継続
		冷蔵庫設定温度の最適化	○	継続
		自家消費型太陽光発電設備導入と管理	○	継続
	化石燃料	露出配管の保温補修	○	継続
		蒸気漏れ箇所の点検・修理	○	継続
		ボイラーの台数制御	○	継続
産業廃棄物排出削減	工程ロス発生の分析	○	継続	
	製造・インフラ各設備の点検・整備	○	継続	
	新商品の垂直立ち上げ	○	継続	
再生利用実施率改善	動植物性残渣の肥料化・飼料化	○	継続	
	廃棄物の分別・細分化	○	継続	
水使用量削減 排水量削減	節水の啓発	○	継続	
	水漏れ箇所の点検・修理	○	継続	
	冷却水設備の点検・清掃	○	継続	

取組事例紹介

- 中華饅頭工場の照明LED化



中華饅頭工場の照明器具171台の内、131台（76％）をLED照明器具に交換。
2600W－1115W＝1485W分の省エネ効果

- 東北電力CO2フリー電力「よりそう、再エネ電気」契約締結

2023年7月1日電力需給分(対象電力量は100％)より、開始した。
2024年度は、丸1年のCO2排出量が対象となり、CO2排出量ゼロとなった。

基準年度2021年度 2024年度実績
1664t-CO2 → 0t-CO2

6 関係法規の遵守状況及び訴訟の有無

法規	対象	要求事項	遵守評価	
廃棄物処理法	産業廃棄物	・収集運搬、処理業者との委託契約確認	契約書	○
		・マニフェスト交付と適正管理	マニフェスト	○
水質汚濁防止法	排水処理施設	・排出基準遵守（p h、BOD、SS、大腸菌群）	記録	○
水道法	小規模水道	・水質基準に適合すること	記録	○
消防法	消火設備	・消防計画の作成	書類	○
		・年2回設備点検整備、避難訓練	記録	○
高圧ガス保安法	冷凍機械	・冷凍保安検査の実施	記録	○
PRTR法	化学物質	・有害化学物質の管理と使用量把握	記録	○
食品リサイクル法	食品廃棄物	・食品廃棄物の発生抑制、再利用アップ	実施率	○
		・発生量年間100トン以上定期報告	報告書	○

＊環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘はありません。

7 代表者評価と見直し・指示

2024年度の評価

1. 二酸化炭素の出削減について

評価項目

- ・東北電力のCO2フリー電力の導入により電力使用による二酸化炭素の排出量がゼロになり導入の目的が達成されたこと
- ・燃料使用による二酸化炭素の排出量も目標値を達成できていること（目標値を6.3%下回っている）

指示項目

- ・燃料使用による二酸化炭素の排出量を今後どのように削減していくのか、情報を収集し取り組み計画を策定すること

2. 食品廃棄物の削減について

評価項目

- ・食品廃棄物発生量が、目標値を11.2%下回って達成できていること
- ・発生原単位においても目標値に対して34.2%下回って達成できていること
- ・再生利用実施率が、99.1%と目標を達成できていること

指示事項

- ・食品ロス削減の取り組みが良い結果を出している。来期以降もこの状態を維持して行ってほしい。取り組みが単年度で終わらないよう、従業員皆さんの理解を深め啓蒙を進めてほしい。

3. その他

- ・フタバ食品グループで進めている、環境保全活動、包装資材のプラスチックの削減、TPM活SDG sの取り組みの重要性を啓蒙して行ってほしい。

2024/12/1

東北食品株式会社
代表取締役 齋藤 貞大